

ブラジルでは弾劾手続きが終了、 テメル氏が正式に大統領へ

Insights from UBS Asset Management

ポイント

- ・ブラジル上院で弾劾裁判の審理が終了し、ルセフ大統領は罷免され、テメル氏が正式に大統領へ。
- ・ブラジル中央銀行は政策金利を **14.25%** で据え置きを決定。
- ・市場は新政権へ期待を高めつつあり、中期的な利下げ余地の拡大を好感。

弾劾手続きが終了し、テメル氏が正式に大統領へ

8月31日、国家会計を不正操作し粉飾したなどを理由に進められてきたルセフ氏の弾劾手続きにおいて、上院での最終採決が行われ、全81議員のうち3分の2を超える61票がルセフ氏の罷免に賛成票を投じました。議会と国家を二分した約9カ月に及ぶ弾劾手続きに終止符が打たれ、テメル氏が正式に大統領に就任します。テメル氏は2018年までルセフ氏の残りの任期を務めることとなります。

今回の罷免は、1992年にコロール大統領が汚職疑惑で退陣した後、イタマル・フランコ氏が大統領になった経緯と酷似しています。フランコ政権は海外の投資家からの信頼が厚く、ブラジル市場は株式を中心に大相場を演じました。したがって当時を覚えている投資家はその再現を期待していると見られます。

実際に、ルセフ大統領の弾劾の動きに対し、5月の暫定政権発足以降も、新政府の安定と経済発展に必要な改革を行うための道を開くと市場は好感してきました。弾劾裁判の終了により、財政立て直しと成長回復を公約している新政権に正当性が付与される結果となります。国内外の投資家からは、テメル氏が必要な改革を進める上で一段と強い権力を確かなものとし、公約した政策実行に邁進するとの期待が高まっています。

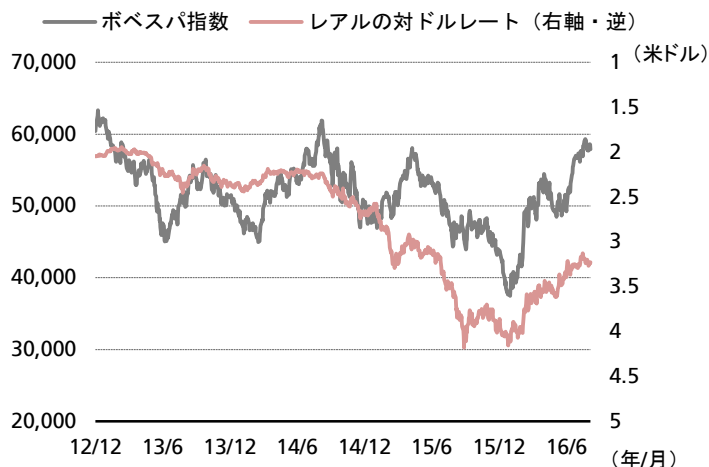
市場の反応は限定的

ブラジル市場では、既に新政権への期待から株式、通貨、債券価格がともに上昇してきたことから、上院採決後の動きは限定的となりました。通貨レアルは一進一退となり、31日の終値では前日比ほぼ横ばいの1ドル=3.23レアルとなり、債券価格もほぼ横ばいとなりました。一方、株式市場では、材料出尽くし感や資源価格の下落を背景に、主要株価指標のボベスパ指数は下落しました。

ブラジル中央銀行は政策金利の据え置きを決定

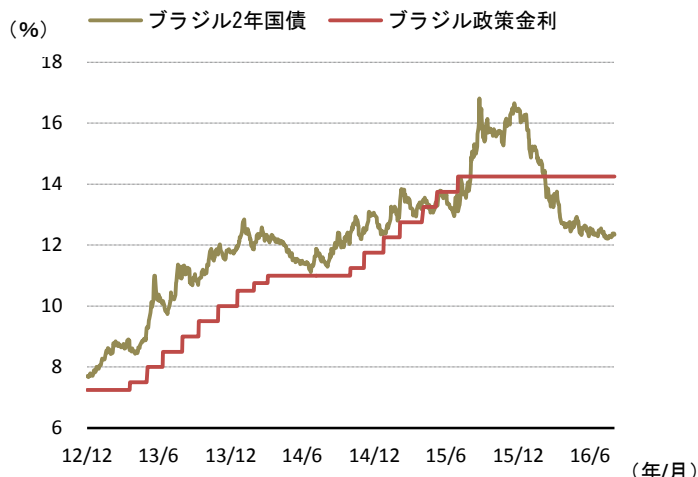
ブラジル中央銀行は同日、政策金利を14.25%に据え置くと発表しました。据え置きは9会合連続で、市場も据え置きを予想していました。この日の金融政策会合はイラン・ゴールドファイン新総裁の下で行われた2回目の会合となり、決定は全会一致となりました。今回、テメル新政権を援護する早期利下げは見送られました。ただし、多くのエコノミストは、新総裁がインフレ率を当局の目標近くに押し下げること成功すると楽観しており、いずれは利下げ余地が生まれるとみられています。ブラジル中央銀行がアナリストを対象に毎週実施している調査によると、政策金利は年内に0.5ポイント引き下げられ13.75%に、17年には11.25%まで低下すると予想されています。

■ボベスパ指数とブラジル・レアルの推移
(2012年12月27日～2016年8月31日、日次)



出所：ブルームバーグ

■ブラジル2年国債と政策金利の推移
(2012年12月27日～2016年8月31日、日次)



出所：ブルームバーグ

上記のデータは過去のものであり、将来の動向を示唆、保証するものではありません。

本資料ご使用にあたってのご留意事項

投資信託のリスクおよび費用は投資信託ごとに異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面でご確認ください。なお、以下に記載するリスクおよび費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、UBSアセット・マネジメント株式会社が運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する各費用における最高の料率を記載しております。購入のお申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断くださいますようお願いいたします。

投資信託のリスクについて

投資信託は株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資家の皆様の投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、元本を割り込むことがあります。また、投資信託は、預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。

投資信託のリスクは投資対象資産の種類、投資制限、取引市場、投資対象国等により異なります。
※詳しくは各投資信託の目論見書および契約締結前交付書面をご覧ください。

投資信託の費用について

投資信託のご購入時や保有期間中には以下の費用がかかります。

【直接ご負担いただく費用】

- ・購入時：購入時手数料 上限 3.78%（税抜 3.50%）
- ・換金時：信託財産留保額 上限 0.3%

【保有期間中に間接的にご負担いただく費用】

- ・運用管理費用（信託報酬） 上限約 2.4839%（税込）（ファンドオブファンズの投資先ファンドの概算値を含む）
- ・その他の費用（監査報酬、有価証券売買委託手数料、信託事務の諸費用等）をご負担いただきます。

※これらの費用の額および計算方法等は、投資信託毎に異なります。詳しくは各投資信託の目論見書および契約締結前交付書面等にてご確認ください。

商号： UBS アセット・マネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 412 号
加入協会： 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、信頼できる情報をもとに UBS アセット・マネジメント株式会社によって作成されておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。本資料に記載されている内容・数値・図表・意見・予測等は、本資料作成時点のものであり、将来の市場動向、運用成果等を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。

© UBS 2016. キーシボル及び UBS の各標章は、UBS の登録又は未登録商標です。UBS は全ての権利を留保します。